

意見交換会実施報告書

都城市議会議長 様

令和 7年 12月 19日

広報広聴委員長 森りえ

意見交換の場に関する実施要項2 (8) ①の規定により、次のとおり報告します。

開催日時	令和7年11月13日(木)午後7時00分～午後8時40分
開催場所	(株)新原産業 2階 会議室
出席議員	森りえ 小玉忠宏 畑中ゆう子 川内賢幸 広瀬功三 羽田野徳寿 坂元唱子 綿屋善明 佐藤紀子 別府英樹 徳留八郎 中田悟 筒井紀夫 成合円美佳
参加人数	都城みらい創造研究会会員8名 議員14名
団体名	都城みらい創造研究会
テーマ	都城市について
意見交換の概要 (主な意見・質問・要望等及び答弁)	<p>① 都城市的移住応援給付金について</p> <p>現状 移住支援制度を活用した転入が <u>5年度3,710人</u>。<u>6年度1,590人</u>。</p> <p>意見 定住(着)に繋がるのか。公民館加入の問題は。 高木地区の産業活性化に繋げる。将来像をどう考えるのか。 長期的ビジョンは。 工業団地に県外から移転した企業と、市内の企業の賃金格差の問題。 慢性的な人材不足があり、狭いエリアで、人の取り合いになっている。 移住給付金より、保育士を増やす(松戸市の保育士への支援を参考に)、 学校給食費の無償化に力を入れるなどにより、『自発的』に都城に住み 続けたい人を増やす必要があるのでは。</p> <p>説明 投資の効果があつたか不明。社会増減は、ほとんど変わらない。 移住給付金、5年縛り、10年縛り。途中転出は返済が必要となる。</p> <p>② 霧島酒造スポーツランド都城(山之口)活用並びに周辺の問題(駐車場、宿泊所など)について</p> <p>意見 → 説明 携帯が繋がらない。→ 移動基地局の設置。 駐車場が足りない → 民間の土地を借りる。シャトルバスの利用など。 採算性はあるのか。宿泊施設 → 青井岳荘の営業再開、ふれあいの館の 活用(合宿施設など検討)。 志布志道路から高速を利用して、都城ICから山之口ICまでの無料化を。 ※現状「290円」</p>

③ ふるさと納税寄附の活用について

意見 → 説明

どんな事業に使われているのか。 → 移住定住、ミートツーリズム、
小中学校のエアコン設置事業など
農業支援に充てられていない。

※物価高騰対策として、肥料や飼料の支援はある。
学校給食費無償化や、婚活にも使って欲しい。

④ 都城少年少女発明クラブの活動に対する都城市からの助成について

意見

子どもたちの参加が50人以上ある。

活動拠点の「カンガエールプラザ」にエアコンを付けて欲しい。
8月は活動ができない

40万2,000円の補助はある。

カンガエールプラザの設備自体が古い。

説明

産業経済委員会でも状況を確認(執行部へのヒアリングを実施)する。
委員会審査等での要望も検討する。

⑤ 市道の環境整備(雑草の処理)について

意見

草丈が高く、交通事故の心配がある。

工業団地の周辺は緑地帯になっている。

市が実施する草刈りは年2回で、少ない。自分達で行っている。
交差点付近だけでも見やすくなるよう、草刈りをして欲しい。

説明

維持管理課の予算が少ないが、必要なところには予算をつけると執行部の回答があつたので、要望を出して欲しい。

その他

(今後の課題・感想等)

- 今回、『都城みらい創造研究会』から、議会と初めての意見交換だったため、「どのような会になるのか不安だった」との意見があつた。
- 日頃、自分達が感じている活動への不安や、市が実施している事業への意見等を率直に話し、議員と意見交換ができ、議会側の状況(動き)も見えたので良かった。
今後、定期的な意見交換会も検討したいとの意見があつた。
- 議会としては、出された意見を、今後、どのように議会活動に繋げていくかが大事となる。
- 広報広聴委員会として、出された意見を集約・分析し、政策提言協議会(全体会・分科会)に提案していく。

※一部、意見交換の概要については、「Google Gemini」を活用